

在宅復帰率(地域包括ケア病棟)

地域包括ケア病棟入院料を算定された患者様が在宅復帰された割合を示しています。ここでは自宅だけでなく、居住系介護施設等(介護医療院を含める)、有床診療所(介護サービスを提供している医療機関に限る)へ直接退院された場合に在宅復帰されたこととなります。(死亡退院、7日以内の再入院患者は分子分母から除外)

【当院の活動】

地域包括ケア病棟は、病気やけがの治療が落ち着いた後、退院に向けて準備を整えることを目的としています。主治医、看護師、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなどが協力し、治療を継続しながら日常生活に必要な動作の練習、在宅療養に必要なサービスの調整等を行っています。退院後の生活に円滑に移行できるよう患者様・ご家族を支援しています。

対象病棟： 地域包括ケア病棟

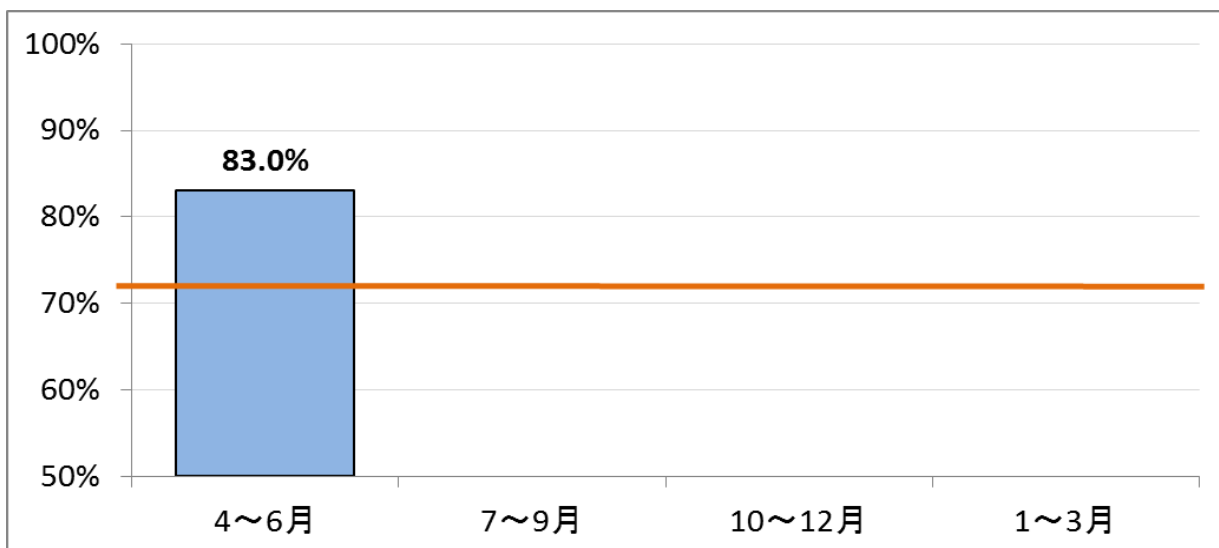
計算式：
$$\frac{\text{分子) 退院先が「自宅等」の患者数}}{\text{分母) 地域包括ケア病棟から退院、転棟した患者数}}$$

※地域包括ケア病棟入院料(入院医療管理料)1における
在宅復帰率要件は72.5%(2022年4月から70%⇒72.5%に変更)

対象期間： 3ヵ月

データ件数：

	2023年度			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
分子	142			
分母	171			
復帰率(%)	83.0%			



●年度別比較

データ件数:

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
分子	358	394	547	662	540	535	597
分母	446	488	679	773	694	682	752
復帰率(%)	80.3%	80.7%	80.6%	85.6%	77.8%	78.4%	79.4%

